

各部・区による自律的政策改革

2017年5月31日
第1回新潟市政策改革本部会議

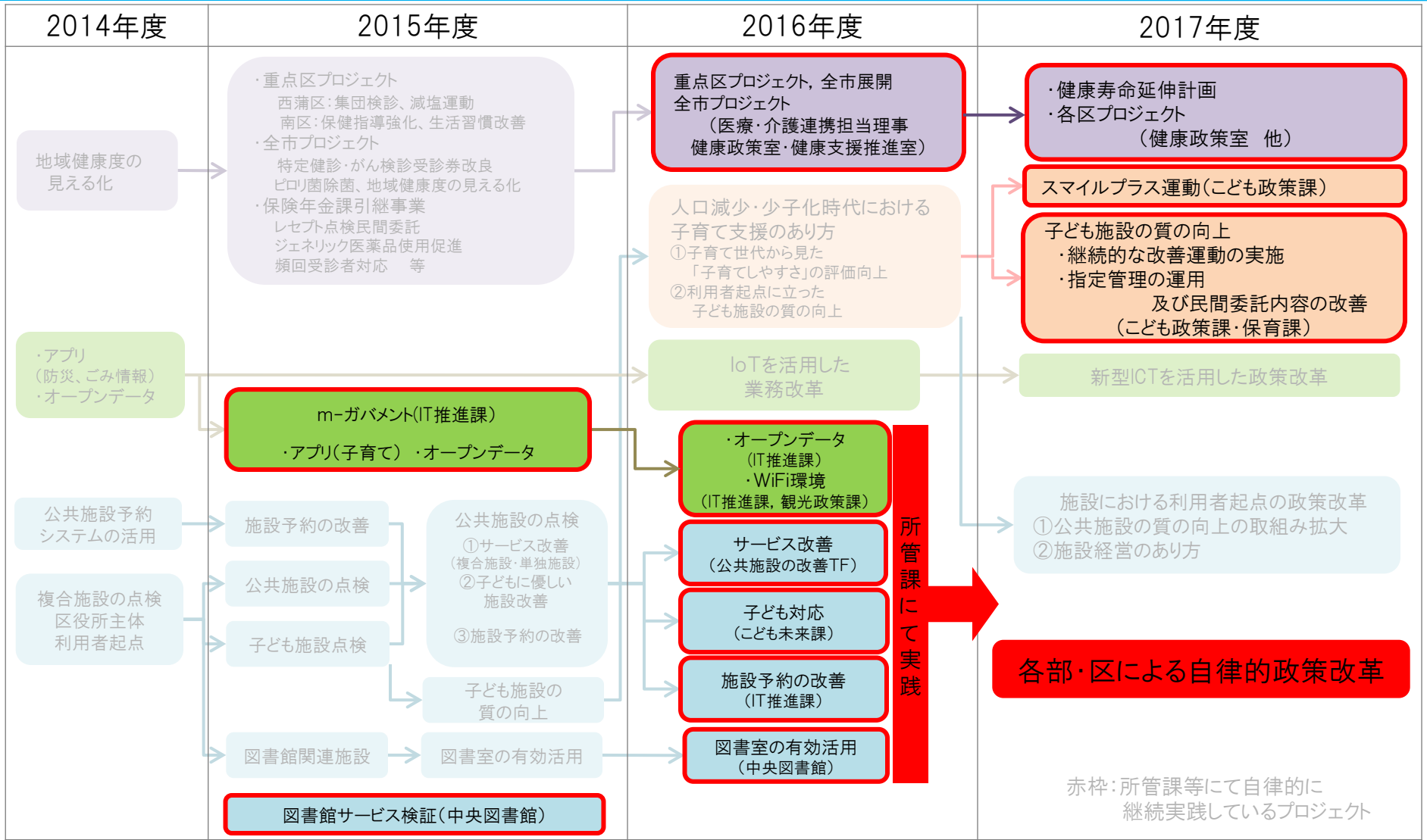


新潟市政策改革本部

新潟市政策改革本部テーマ・プロジェクトの変遷



テーマ： 医療・介護連携 子育て支援 新型ICT 公共施設 自律改革



<目 次>

1. 自律的政策改革とは何か
2. 対象組織とスケジュール

1. 自律的政策改革とは何か

1. 自律的政策改革とは何か

「政策提言」から「行財政改革の更なる推進，政策形成・実践能力の向上」へ

2007～2013年度

都市政策研究所

- ・新潟市（市役所外）の資産と外部環境を評価
- ・都市戦略づくり

- ✓農業、産業
- ✓交通（LRT、空港）
- ✓環境、潟など

2014年度以降

政策改革本部

- ・市役所の改革
- ・職員の政策形成と実践能力の強化
- ・庁内の具体的改革テーマへの取組み

- ✓健康寿命延伸
- ✓子育て支援
- ✓ICT
- ✓市民利用施設

1. 自律的政策改革とは何か

自ら現状を正しく評価し、考え、変え続けることで、目指す姿を実現

改革の必要性

- ・「決められたことをこなす」だけでなく「市民の期待レベル」「人員や予算の制約」の二つを念頭に努力をし続ける

そのためには

より高い次元での解決

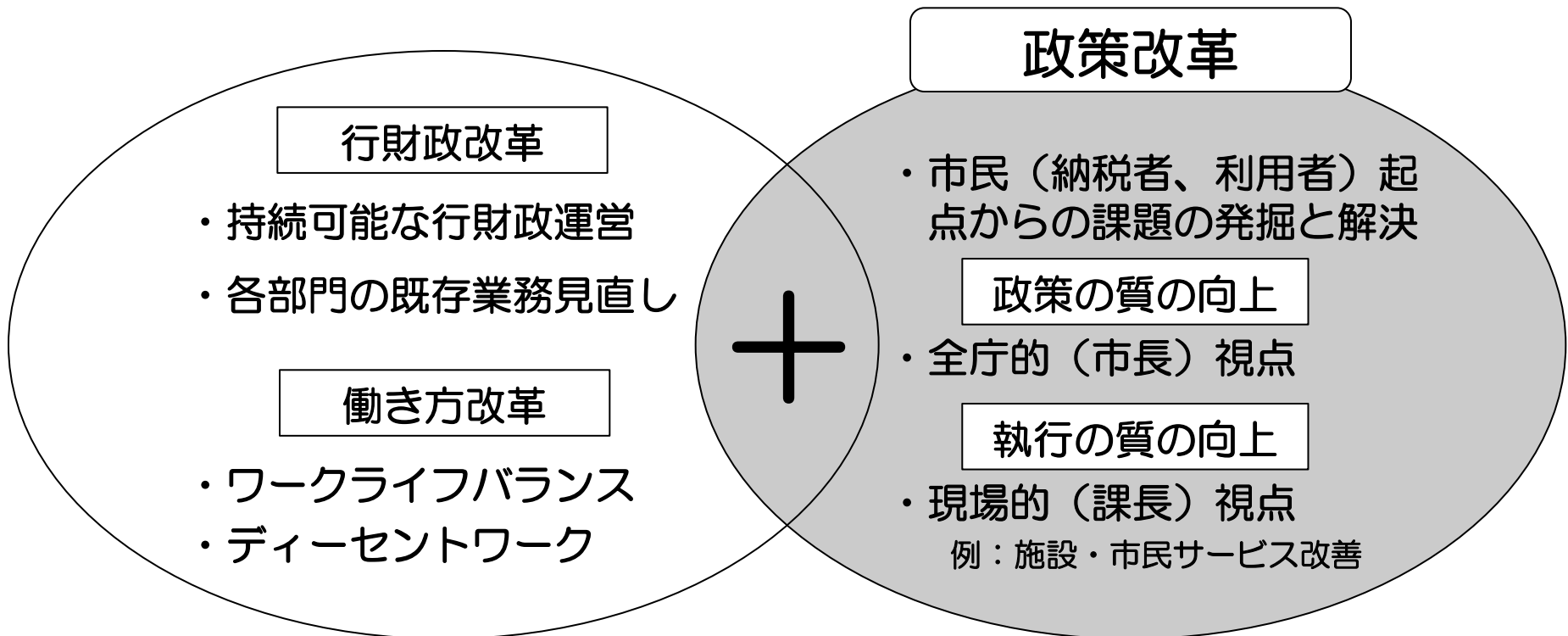
- ・各部署が現状を評価
- ・課題の構造を理解し、解決策を編み出す

目指す姿

- ✓ 「政策」の刷新
 - ①今のままだと将来どうなるか
 - ②将来リスクの回避にはどのような政策が選択肢になるか
 - ③現実の5W1H等を、常に意識し、考え続ける
- ✓ 「執行」の改善
受益者のニーズを把握し、自らのサービス提供の仕組みを自律的に改善し続ける

1. 自律的政策改革とは何か

全市的視点からの課題解決（政策の質の向上）と市民起点の執行改善（執行の質の向上）を行財政改革と働き方改革とともに進めていくことが必要



行財政改革

- ・ 持続可能な行財政運営
- ・ 各部門の既存業務見直し

働き方改革

- ・ ワークライフバランス
- ・ ディーセントワーク

政策改革

- ・ 市民（納税者、利用者）起点からの課題の発掘と解決

政策の質の向上

- ・ 全庁的（市長）視点

執行の質の向上

- ・ 現場的（課長）視点

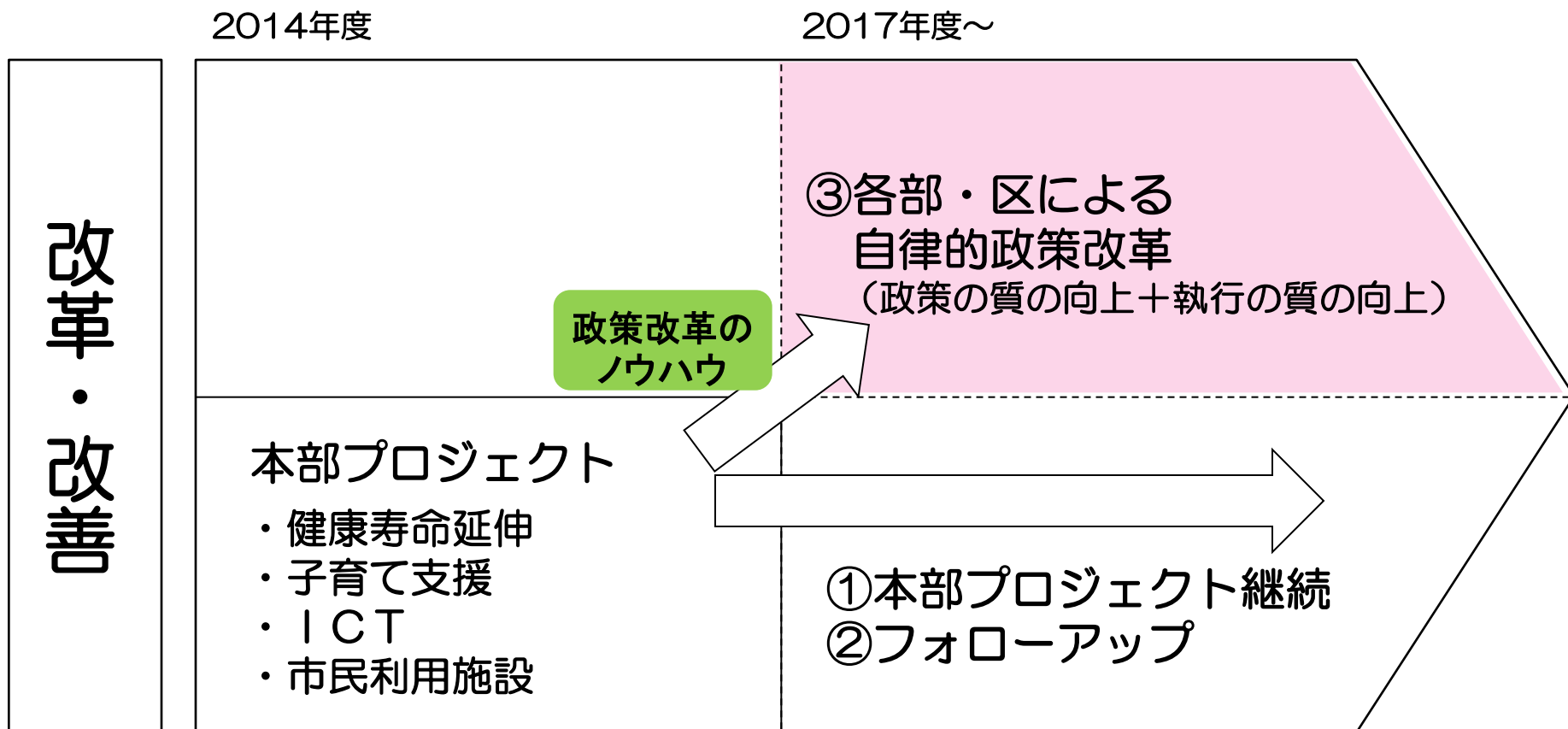
例：施設・市民サービス改善

キーワード	指標
<ul style="list-style-type: none"> ・ 減らす ・ やめる ・ 効率化する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産性 ・ 収支改善 ・ 超勤時間

キーワード	指標
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民起点 ・ 部署のタテ割りを超える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民生活の質 ・ 自律性 ・ 持続性

1. 自律的政策改革とは何か

政策改革本部のこれまでの取組みによるノウハウを活用し、各部・区が自ら課題の発見と解決に取り組む（こなす改革から広げる改革へ）



① 部区長と市長の討議

- ✓各部区長が全市的な視点から、部内における経営課題を再考
- ✓市長と部区長で重要性、解決の方向性を討議

② タスクフォースでの分析、提案、実践

- ✓優先順位の高い経営課題について、部内チームや全庁横断型タスクフォースで課題解決策（政策）を分析・提案
- ✓出来るものは即実践、調整を要する場合は実践に向けた準備・調整

1. 自律的政策改革とは何か

6つの視点で基本的な手法を踏まえ政策改革を実践

幹部

立ち位置を変える

行政起点から市民起点

管理者起点から利用者起点

市役所のあたり前から
世間のあたり前

市役所の限界を認識する

ゆるやかなPPPの実現

現場の実態を見て
市民に呼びかける

行政主体から市民との協働へ

新たな技術を取り入れる

市役所と市民の
インターフェイスの変化

デバイスの変化、多様化

ICT、IoT、AIなど
最新技術の存在

現場

事実を把握し、確認する

現状を正しく把握

「生の声」による現状確認

情報を収集分析し、
課題を「見える化」

縦割りを超える

本庁と区役所が協働実施

部・区をまたぐ取組み

市役所全体で考える

継続する仕組みをつくる

TF、WG、PTの設立

PDCAサイクルの構築

ステークホルダーの
役割分担を明確化

6つの視点を踏まえ、各部・区が自律的な政策改革に取り組む

2. 対象組織とスケジュール

実施対象組織

- ① 部・区長マニフェスト策定対象単位の部署
(水道局は3部で1部署)

34部署

+

- ② 農業委員会 (6農業委員会で1部署)

1部署

||

35部署

2. 対象組織とスケジュール 2017年度のスケジュール

内容		6月	7月	8月	9月	10月~3月
各部区長が 課題整理			◎7月中旬			
市長と部区長 による討議				8月末~9月末		
タスクフォースで 政策の分析・提案					順次発足	
実践	短期的		[Progress bar from July to October]			
	中長期的			[Progress bar from September to March]		